

2019年 冬号

VOL.057

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

笠間 ファン倶楽部通信

<http://www.city.kasama.lg.jp/fanclub/>



表紙写真／(上段) 笠間稲荷神社の節分追儺式 (下段・左から) 作陶する伝統工芸士・磯部幸克氏 笠間焼の陶雛 笠間日動美術館ミュージアムショップ

笠間昔話

江戸時代に開窯『いそべ陶苑』

笠間再発見!

ミュージアムショップへ行こう!

冬のイベント情報
かさまアート情報

笠間の看板娘

笠間台湾交流事務所を開設

食の逸品「手作りプリン」さんてす

笠間の穴場「ツクルイエ 45Banchi」ほか





笠間昔話



↑下方から撮影した被災から逃れた登り窯の一式。地震崩落後、新しく3部屋の小さな登り窯を築窯し、小ロットの注文にも対応できるようになりました。

←登り窯と10代目当主の磯部幸克氏。幸克氏は窯元としての社長業をこなしつつ、笠間焼の伝統工芸士として現役で作陶を続けています。(写真手前：被災からのがれた登り窯の一式)(写真中上：被災後修復した登り窯)



9代目の茂氏。灯油窯の前で撮影(昭和42年頃)



内国博覧会(陶器部)三等賞受賞作品(明治36年)



被災した登り窯の復旧作業の様子



販売センターは国道355号沿いにあります

江戸時代に開窯した『いそべ陶苑』被災した登り窯も復旧

初代の山口勘兵衛氏は、小川焼(水戸藩2代藩主・徳川光圀が寛文5年(1665年)に開窯)で陶法を学びました。支藩である宍戸藩の奨励を受け、寛政7年(1795年)に小人町(後の宍戸町、現在の笠間市平町)で開窯。当時は食品を保存するための甕(かめ)やすり鉢などをメインに作陶していました。時は流れ、山口松之助氏が7代目当主の時に大きな転機が訪れます。明治22年(1889年)の水戸線開通を機に松之助氏が運送業に転職。盟友であった磯部秋次郎氏が8代目当主として事業を継承したのです。継承はうまくいき、明治36年(1903年)には内国博覧会(陶器部)で作品

が三等賞を受賞するなど、その技術力は高い評価を得ていました。その後も昭和57年(1982年)から開催された笠間を代表するイベントの1つ『陶炎祭(ひまつり)』の第1回会長を9代目当主磯部茂氏が務めるなど、『いそべ陶苑』は笠間焼の発展に大きく尽力してきました。平成23年(2011年)の東日本大震災では、江戸時代から使い続けていた登り窯が被災。崩壊状態でしたが、全国から訪れたボランティアらの献身的な協力により見事復旧することができました。通常の作陶はガス窯を使用していますが、年1回位の使用で登り窯ならではの味わい深い作品を現在も作り続けています。

問/いそべ陶苑 TEL 0296-77-1024(本社窯元)

初詣・初日の出スポット

- ◆【初詣】笠間稲荷神社
日本三大稲荷の一つ。約80万人の人が参拝に訪れます。
問/tel 0296-73-0001
- ◆【初詣】常陸国 出雲大社
日本最古の神社建築様式「大社造り」で、縁結びの神様で有名です。
問/tel 0296-74-3000
- ◆【初詣・初日の出】愛宕神社
天狗の伝説が残る愛宕山は初日の出のスポットとして格別です。
問/tel 0299-45-5637
- ◆【初参り「修正会(しゅうしょうえ)」】稲田禪房西念寺(稲田御坊)
1/1(火・祝)~1/3(木)
新年の読経が8:00にあります。料/無料(申込不要)
問/tel 0296-74-2042

イベント各種 ※掲載は開催日時順

- ◆お鍋でぽっかぽかキャンペーン ※5Pに関連記事があります
- ◆クリスマスプラン
12/20(木)~12/25(火) ※要予約(5日前まで)
料/4人棟28,400円、6人棟42,600円、12人棟76,800円
クリスマス特別企画! クリスマスケーキとディナー、朝食付プラン。
※他の割引はご利用できませんのでご注意ください。
場/あたご天狗の森スカイロッジ
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆第18回 かさま除夜の鐘
12/31(月)23:00~1/1(火・祝)1:00
最終受付0:30。温かい飲み物等の無料配布あり。先着100名。
場/佐白山麓公園内 時鐘楼
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ◆除夜の鐘
12/31(月)23:30~1/1(火・祝)1:30
甘酒などの接待もあります。料/無料(申込不要)
場・問/稲田禪房西念寺(稲田御坊) tel 0296-74-2042
- ◆来年へ歩く会
12/31(月)22:30~1/1(火・祝)0:30(受付は23:30まで)
愛宕神社の初詣と山頂での初日の出。
記念品で湯呑み茶碗をプレゼント。(先着300名)
場/愛宕神社(受付/旧ホテル歌舞伎下駐車場)
問/来年へ歩く会実行委員会(羽持) tel 090-3231-8439
- ◆第20回 彩初葉市(いろどりはつがまいち)
1/2(水)~1/6(日)10:00~16:00(1/6は15:00終了)
新春恒例の陶器市。福袋の販売や福引抽選会も行います。また笠間焼のコマ「縁独楽(エンコマ)」もお楽しみください。
場・問/笠間工芸の丘 tel 0296-70-1313
- ◆かさまの陶雛 ~桃宴~
1/22(火)~3/3(日) <http://hinatouen.exblog.jp/>
笠間焼陶雛や雛人形を展示。お気に入りの陶雛を見つけてみませんか?
場/陶の小径、ギャラリーロード、笠間稲荷門前通り周辺、笠間工芸の丘、笠間駅周辺ほか
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ◆いちご狩り
期/2月上旬~4月下旬 9:30~15:30(受付は15:00まで)
【南指原観光いちご園】
休/月曜(祝日の場合は翌日)
問/笠間クラインガルテン農産物直売所 tel 0296-70-3133
【笠間観光いちご園】
休/無休 問/笠間みんげい tel 0296-72-9280
- ◆笠間初午いなり寿司まつり
2/10(日)10:00~15:00(雨天順延 予備日2/11(月・祝))
笠間いなり寿司を食べ、史上最長のそばいなり寿司巻きに挑戦!
場/笠間稲荷神社境内 問/kasamainakichikai@yahoo.co.jp
笠間観光協会 tel 0296-72-9222

- ◆節分追儺式/節分祭 2/3(日)
笠間稲荷神社15:00~、19:00~ 常陸国出雲大社15:00~
愛宕神社 午後~(随時) 六所神社15:30~(随時)
笠間稲荷神社では、金銀福豆と福銭等が撒かれます。
場/笠間稲荷神社、市内神社仏閣
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
常陸国出雲大社 tel 0296-74-3000
愛宕神社 tel 0299-45-5637
六所神社 tel 070-5555-5445
笠間観光協会 tel 0296-72-9222



笠間稲荷神社の節分追儺式

- ◆稲田禪房西念寺 春の市民大学講座 笠間市定員70名
①公開講座 11:00~12:30 申込不要(無料) 詳細未定
②スプリングセミナー 14:00~16:00 申込要
皆川義孝先生(駒澤女子大学准教授)「仏教文化と仏教(仮題)」
料/2000円(サマーセミナーとの割引あり)
場・問/稲田禪房西念寺(稲田御坊) tel 0296-74-2042
- ◆かさまギャラリーロード・フェア-SAKKA x sakka-
3/29(金)~3/31(日) 10:00~16:00
作家×作家のコラボレーションで生まれる新しいクラフトフェア
場/森の石窯パン屋さん~民芸の里の西側通路

おすすめ施設・定期開催イベント

- ◆笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」
JR友部駅南口隣接。健康ルーム、会議室、カフェ等。
地中熱換気システムを導入し、笠間焼の陶壁など地場産材を使用した施設。
営/9:00~22:00 休/第2・4火曜、年末年始 問/0296-71-6637
- ◆笠間市地域交流センターいわま「あたご」
平成29年12月オープン。JR岩間駅西口隣接。愛宕山の山並みをイメージした形状で、地場産材を多く使用した施設。健康ふれあいルーム、会議室、有料シャワールーム等。
営/9:00~22:00 休/第1・3火曜、年末年始 問/0299-57-3357
- ◆笠間の家
日本を代表する建築家である伊東豊雄(いとうとよお)氏設計。施設内では、カフェや様々な企画展・ワークショップ等があります。
営/9:30~17:00 休/月曜(祝祭日の場合は翌平日)、年末年始
料/無料(カフェ等は有料) 問/笠間の家 tel 0296-73-5521
- ◆スカイロッジ・バーベキュー広場
営/10:00~14:00 料/2,550円(基本バーベキュー1セット)~
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆北山公園 オートキャンプ場・バーベキュー場
【オートキャンプ場】
設備/キャンプサイト 7 区画(各区画に電源設備あり)
利用時間/13:00~翌11:00 料/1区画あたり 1泊3,240円
【バーベキュー場】
設備/バーベキュー屋根付炉 9 棟
利用時間/第1部 10:00~15:00、第2部 15:30~20:30
料/1棟あたり 5時間1,620円
問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911
- ◆バザール de いわま 毎月第2日曜日 9:00~15:00
場/笠間市地域交流センターいわま「あたご」 問/tel 090-3009-7883(根本)
- ◆筑波海軍航空隊記念館 開/9:00~17:00(最終入場16:00)
休/火曜・年末年始 料/大人(18歳以上)500円、小人300円
場/県立こころの医療センター敷地 問/tel 0296-73-5777
- ◆栗の家 骨董市
毎月第1・3日曜日 6:00~15:00 場/栗の家
問/tel 0299-45-5124(※悪天候時:誠屋 tel 090-1660-3460)
- ◆福ちゃんの森公園
笠間市福田に平成30年6月オープン。ドッグラン、バーベキューも楽しめます。
営/9:00~17:00(バーベキューは10:00~15:00)
休/月曜、年末年始
料/無料(ドッグラン、バーベキュー施設、集会所は有料)
問/福ちゃんの森公園管理事務所 tel 0296-74-7455

美術館のもうひとつの上手な楽しみ方 笠間再発見!

ミュージアムショップへ行こう!

笠間日動美術館

企画展示館とフランス館の2ヶ所にミュージアムショップがあります。美術館らしいアート性の高いグッズが多く、名画のアンプレラや洒落たテーブルマット、オリジナルのコーヒーカップなどが人気です。所蔵の名画をラベルにした、笠間日動美術館でしか買えないワインや日本酒はお土産にいいかも。書籍類も充実。常設展の展示物をテーマにしたオリジナル書籍や、縁のある作家に関連するものを厳選して置いています。日動画廊代表取締役副社長を務める長谷川智恵子氏の著書「鴨居 玲 死を見つめる男」は、鴨居氏の部屋の展示と合わせて楽しんでほしい名著です。



問/笠間日動美術館 tel 0296-72-2160



● 名画アンプレラ

モネの「睡蓮」やゴッホの「ひまわり」など、人気の名画がアンプレラになりました。晴雨兼用で使えます。価格 2,700円(税込)

● バラマット

ビニール素材でお手入れ簡単なテーブルマット。優雅なデザインで空間を演出します。食卓だけでなく花瓶やオブジェの下に敷いてもおしゃれ。価格 (1枚) 350円(税込)



● ワイン

牛久シャトーのワインと笠間日動美術館所蔵の名画がコラボした1本。牛久シャトーのワイン醸造打ち切りにつき、限定ワインとなります。お求めはお早めに! 価格 1,600円(税込)



※7ページにアート情報が掲載されています

茨城県立陶芸美術館

茨城県立陶芸美術館内のミュージアムショップは陶芸作品が充実しています。県内外あわせて160名ほどの作家による普段使いの器から、動物がモチーフの置物、ユニークなアイデア商品まで、幅広く取り揃えています。美術館の企画展に合わせた陶芸作品も都度販売。笠間を代表する陶芸家である人間国宝・松井康成氏の作品もあります。お手頃価格のシールや一筆箋なども販売されています。陶芸作品のほかには、名画のトートバッグや陶芸をテーマにした書籍、結城紬グッズが人気。なお、ミュージアムショップを利用する際、美術館の入館料は必要ありません。



問/ミュージアムショップ tel 0296-72-7105

● 陶芸作品各種

普段使いの器から、人間国宝による高価な作品まで、各種取り揃えています。



● 名画シリーズ・総柄トートバッグ

モネやゴッホ、ルノワールらの名画をプリントした使いやすいトートバッグ。価格 2,160円(税込)

● 松井康成オリジナルファイルほか

オリジナルファイル、シール、一筆箋など、松井康成グッズが充実。価格/ファイル324円(税込)、シール200円(税込)、一筆箋378円(税込)



おすすめ!



● 備前玉

備前焼は昔から水やお酒をおいしくするとされてきました。ポンツと入れておくだけでOK。お米をおいしく炊くこともできます。価格 (1個) 200円(税込)

おすすめ!

● ブラジリエ コーヒーカップ&ソーサー

日本でも人気のフランス人作家アンドレ・ブラジリエが当館内喫茶室で使用する椀皿用に特別に描いた作品をプリントしたオリジナルの椀皿です。価格 (1客) 1,620円(税込)



● 鴨居 玲 死を見つめる男/長谷川智恵子・著

人間の内面を見つめ描き出した画家・鴨居 玲。企画展示館内に展示中の「鴨居 玲の部屋」を見てから読んでいただくと理解がぐっと深まります。価格 1,728円(税込)

スカイロッジ 平日限定 お鍋でぽっかぽかキャンペーン



宿泊された方に鍋料理が無料サービス (4種類からお好みの鍋をお選びいただけます)
・ピリ辛キムチ鍋 ・しょうゆちゃんこ鍋
・塩ちゃんこ鍋 ・豆乳鍋

【キャンペーン期間】(土曜・休前日を除く) 平日限定
・平成 30 年 12 月 3 日(月) から 12 月 14 日(金)
・平成 31 年 1 月 16 日(水) から 3 月 15 日(金)

【宿泊料金】
・4 人棟 (4 名様) 15,500 円
・6 人棟 (6 名様) 23,200 円
・12 人棟 (12 名様) 39,000 円
※その他の割引プラン併用は不可



【お問合せ・ご予約】
あたご天狗の森スカイロッジ
TEL 0299-45-6622
〒319-0201 茨城県笠間市上郷 2775-7

笠間観光協会 検索

■ 笠間日動美術館 問／tel 0296-72-2160

◆日仏友好160周年・没後50年 藤田嗣治と陽気な仲間たち 10/6(土)～12/16(日)
◆ARTとEAT 食にまつわる美術のはなし 1/2(水)～3/17(日)
高橋由一の鯛、佐竹徳のりんご、どちらも食べ物を描いた作品ですが、どちらがより“おいしいそう”でしょうか。この二人が描いた食べ物の差は、その時代背景に由来します。由一が描いたのは単なる物質としての魚ではなく、食の文化そのものでした。一方の佐竹は、セザンヌに傾倒し、空間に存在する物質としてりんごを把握していました。このように本展では、「食」を描いた作品のイメージの意味を探ります。また、企画展示館二階では北大路魯山人を中心に、「食」を彩る器を展示致します。
〈同時開催〉写真公募展2019【食】
開／9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
休／月曜(祝日の場合開館、翌日休館)
料／大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学以下無料、春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券／大人1400円、65歳以上1100円、大学・高校生900円、中学以下無料
※20名以上の団体は各200円割引
※障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引



高橋由一「鯛」

■ 茨城県陶芸美術館 問／tel 0296-70-0011

◆企画展「愛のヴィクトリアン・ジュエリー」 1/2(水)～3/10(日)
ヴィクトリア女王が在位した19世紀はイギリスの歴史でも最も輝かしい時代でした。当時のジュエリーや生活様式は、今日でも人々を魅了しています。本展では英国王室にまつわる宝飾品や、欧米のコレクターの著名なコレクションを中心に、この時代のジュエリーを展示します。また、当時のウェディングの装いや、豪華な銀器を使ったアフタヌーンティーのテーブルセッティング、繊細な模様のアンティーク・レースの展示を通して、華やかな英国文化の粋を紹介致します。
料／一般720(570)円、満70歳以上360(280)円
高大生510(410)円、小中生260(210)円
※()内は20名以上の団体料金
※障害者手帳、療育手帳等をお持ちの方は無料
※土曜日は高校生以下無料(長期休業日を除く)
開／9:30～17:00(入場は16:30)
休／月曜(ただし、祝日の場合は開館し翌日休館)



ピンクトハース&カラーゴールド スウィート
1830年頃 イギリス
稀業アンティーク
ジュエリー美術館蔵

■ 笠間工芸の丘 問／tel 0296-70-1313

- 絵画教室展 12/4(火)～12/9(日)
- 穂高隆児陶展 1/2(水)～1/14(月・祝)
- ひとにやさしい器展 1/2(水)～1/20(日)
- アトリエCicada—ゆかいな食卓—展 1/22(火)～2/11(月・祝)
- 桃宴 1/22(火)～3/3(日)
- 茨城県笠間陶芸大学「一年後展」平成29年度卒業生 2/13(水)～2/24(日)
- 小林哲生・水野良子作陶展 2/26(火)～3/17(日)

■ その他美術館／ギャラリー情報

- ◆Glass Gallery SUMITO 問／tel 0296-72-2104
- 冬を愉しむガラス 11/10(土)～12/24(月・祝)
- ガラスのお雛様 1/19(土)～3/3(日)
- ◆回廊ギャラリー門 問／tel 0296-71-1507
- 酒井敦志之 作陶展 11/24(土)～12/7(金) 12/1(土)は日本茶ワークショップ
- 佐々木 康弘 作陶展 12/8(土)～12/21(金)
- 秋葉博美 作陶展 12/22(土)～12/28(金)
- 古川欽彌・雅子 作陶展 1/1(火・祝)～1/18(金)
- 額賀章夫・石井ハジメ・平沢佳子 三人展 1/19(土)～2/1(金)
- 嬉々楽々第一部 企画展 2/2(土)～2/13(水)
- 嬉々楽々第二部 企画展 2/16(土)～2/28(木)
- ◆きらら館 問／tel 0296-72-3109
- 西村 俊彦 作陶展 11/27(火)～12/9(日)
- 伊藤 純子・浜野 陽子 + 3 12/11(火)～12/24(月)
- 陶雛展 1/1(火・祝)～3/3(日)
- 杉本 遊彦・ちひろ 夫婦展 1/12(土)～1/27(日)
- 坪内孝典・小林 由香梨 二人展 1/29(火)～2/11(月・祝)
- 川田 達哉・敦子 二人展 2/13(水)～2/24(日)
- 松下昇二・知子 二人展 2/26(火)～3/10(日)
- ◆ギャラリー桜 問／tel 0296-72-0803
- 外山 亜基雄 展 12/1(土)～12/30(日)
- 陶の雛 麻衣子雛 展 1/2(水)～3/3(日)
- 駒澤 博司 展 2/1(金)～2/28(木)
- ◆SPACE NICO 問／tel 0296-73-0750
- 堀中 由美子 展 12/8(土)～12/24(月・祝)
- Rachel Omelet 展 1/2(水)～1/14(月・祝)
- HACCI・ナリシニアナ 展 1/19(土)～1/27(日)
- ◆zakka & café gallery LE MIDI 問／tel 0296-73-0430
- Joyeux Noel! 12/14(金)～12/24(月・祝)
- しのめ窯「温もりのうわ展 vol.4」 1/1(火・祝)～1/27(日)
- グループ展「冬の森の祭日」 2/1(金)～2/24(日)



冬を愉しむガラス
Glass Gallery SUMITO



ガラスのお雛様
Glass Gallery SUMITO



Joyeux Noel!
LE MIDI

食の逸品

見つけた! 笠間のおいしいもの

手作りプリン [290円(+税)]

天ぷらやお寿司、ハンバーグなど、和・洋の幅広いメニューが楽しめる『さんてす』。ファミリーレストランのような広々とした店内で、旬の地元食材を使ったおいしい手作り料理が食べられると地元民やゴルフ客に人気のお店です。席数に余裕があるので、10名以上の団体で利用する食事や会合、忘年会などにも重宝されています。今回紹介するのはデザートメニューの『手作りプリン』。新鮮な卵を使い、笠間焼のルーツである甕(かめ)をイメージした器で提供されるこのプリンは、290円(+税)というお手頃価格。ちょっと堅めの食感でケーキを食べるようにプリンを楽しめます。もっとたっぷり食べたいという人には、クリームがのった『クリームプリン 390円(+税)』もあります。プリンはほかに、栗やイチゴのをせた季節限定メニューもあるのでこちらもおすすめです。



お手頃価格で提供しています



ファミレスのような広々とした店内



外観は和風のたたずまい



器は笠間焼のルーツである甕(かめ)をイメージ

《お問い合わせ》 さんてす

住／茨城県笠間市泉2366-1
電／0299-45-5929
営／11:00～21:30(L.O.21:00) 休／年中無休

FAN FAN KASAMA

豊かな自然と豊富な文化を有する笠間の魅力
を是非もっともって発信して下さい。
(千葉県・男性)

焼き物が大好きです。東京から友人達が来る
と必ず連れて行き、みんなとても楽しんで
帰ってくれます。お洒落なカフェやレスト
ランがもっと増えると嬉しいと思います。
(茨城県・女性)

ファン倶楽部、今後も応援します。また、笠
間の陶器市も毎回楽しみにしております。こ
れからもガンバッテ下さい。イベント等々楽
しみにしています。(東京都・男性)

読者の声

きらら館

陶器・和雑貨専門店です。全国的にも類を見ない品揃えで、笠間焼を中心に650人の陶芸家作品の展示・販売をしています。
【会員特典】お買い上げ価格より10%引き(一部除外品有)
住／笠間市笠間2258-1 電／0296-72-3109
営／10:00～17:00 休／年中無休
HP／http://www.kilalakan.jp/



グランパとグランマのお店

NPO法人グラウンドワーク笠間が経営する「コミュニティレストラン」。地産地消にこだわり丁寧に手作した「笠間の郷土料理」を提供。おすすめは「マロンボーク(栗豚)」。笠間焼・手芸品・農産物も販売。
【会員特典】セットメニューご注文のお客様5%引き、笠間焼お買い上げのお客様10%引き
住／笠間市笠間2247-1(まちの駅笠間宿内)
電／0296-71-8077 営／11:00～16:00
休／月・火曜日 HP／http://gw-kasama.com



(株)小田喜商店

茨城県は日本一の栗の産地です。市内の栗栽培農家の収穫した栗を使って隣接加工工場で甘露煮・ペースト・栗菓子などの加工品を製造しています。
【会員特典】ご来店のお客様に、オリジナル缶バッジを1つプレゼント
住／笠間市吉岡185-1 電／0299-45-2638
営／10:00～18:00(土・日・祝日は17:00まで)
休／不定休 HP／http://www.kurihiko.com



笠間ファン倶楽部*会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の旬な情報をお知らせ。また笠間でのお買い物が楽しくなる特典もあり。年会費は無料。あなたの「笠間、気になる」にこたえます。

○会員特典／本誌の送付、ファン倶楽部協力店でのサービス など

笠間市 商工観光課(笠間ファン倶楽部事務局)

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan☆city.kasama.lg.jp(☆を@にして送信)

メールの際は、件名を「笠間ファン」
として、本文にご用件をご記載
ください。

←笠間ファン倶楽部への
入会申請はこちらから
(いばらき電子申請・届出サービス)



笠間の看板娘 004

ドロップイン／柴田光子さん・美来さん



「お店は高台にあるので見晴らしがいいですよ。お庭のお花も楽しんでくださいね!」

ギャラリーロード沿いにある母娘で切り盛りする笠間の人気カフェ。あったか～な笑顔で迎えてくれるのは、店主の柴田光子さんと、娘さんの美来さん。手作りハンバーグや、自家製シフォンケーキがおすすめです。今の季節(12月まで)は季節限定の栗プリンも◎

ドロップイン

茨城県笠間市笠間2518-6 電／0296-72-0250



笠間市と台湾をつなぐ 「笠間台湾交流事務所」を開設



笠間市では、親日家でリピーターが多い台湾からの観光誘客を促進するため、台北市内に「笠間台湾交流事務所」を8月に開設しました。

8月23日に台北市内で行われた開設式典では、日本側からは、日本台湾交流協会(国交のない台湾における大使館の役割をもっています)や茨城県西市長会の7市長、茨城

県などが出席。また、台湾側では、行政院農業委員会(日本の農林水産省に相当)をはじめとした政府関係者や、台湾ゴルフ協会、メディア及び旅行会社の関係者など多くの方々が出席され、笠間市に対する期待の大きさが感じられました。これから、台湾事務所を通して笠間市の魅力を伝えていくことで、笠間ファンを台湾でも広めていきます。

笠間市と台湾を結ぶ「笠間台湾交流事務所」を開設

手軽に楽しめる手仕事に出会う
ツクルイエ 45Banchi



↑自然光が入る明るい雰囲気OfWorkingspace“tsukuriba”



↑竹編みの作業はこんな感じ

↑手作り小物の販売コーナー

ショップとして体験できます。料金は作るものによって異なりますが、材料費込みで400円から各種あり。ワーキングスペースの“tsukuriba”は2時間以内250円で使えるので、本を読んだり、材料を自分で持ち込むこともOKです。大人数でなければ特に予約は必要なく、気が向いた時にふらりと訪れることができるので、とってもお手軽です。店内では竹細工など手作り小物の販売も行っています。楽しい時間を過ごして下さいね！



ツクルイエ 45Banchi

住／茨城県笠間市下市毛45 営／12:00～17:00
問／0296-71-5006 休／木曜日＋不定休
<https://45banchi.wixsite.com/no45>

Access

